

塩ビ鋼板屋根の塗り替えに

塩ビ鋼板屋根改修工法

ビニタイト工法

VINYTIGHT SYSTEM

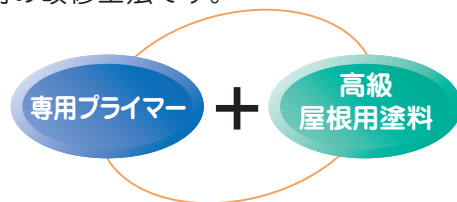
SKK
SUPERIOR
COATINGS



塩ビ鋼板(塩化ビニルフィルムラミネート鋼板)は、鋼板・亜鉛めっき鋼に塩化ビニル樹脂を被覆したもので、屋根材をはじめ建築分野で広く用いられている部材です。

塩ビ鋼板は、可塑剤が多く含まれているため、塗り替え後に可塑剤が塗膜表層に移行し、塗り替え初期での塗膜汚染や塗膜剥離を生じるなどの問題点がありました。

ビニタイト工法は、このような塩ビ鋼板を対象とし、専用プライマーと高級屋根用塗料を組み合わせることで、密着性を高めるとともに可塑剤の移行を防止し、いつまでも建物の美観を維持することのできる塩ビ鋼板屋根塗り替え専用の改修工法です。



■ 特長 ■

密着性

専用プライマーのビニタイトプライマーは、特殊変性ウレタン樹脂を採用しているため、強靱な塗膜を形成し、塩ビ鋼板下地と強力に密着します。

低汚染性

塗膜汚染の原因となる塩ビ鋼板に含まれる可塑剤の塗膜表面への移行を抑制するため、長期にわたり美観を維持します。

■ 用途 ■

塩ビ鋼板・塩ビゾル鋼板屋根の改修

耐久性

ビニタイトプライマーとウレタン樹脂、シリコン樹脂、フッ素樹脂を採用した各種上塗材と組み合わせた工法は、強靱な塗膜を形成し、酸性雨や紫外線に対して優れた抵抗性を示します。

遮熱性(上塗材:クールタイトシリーズの場合)

上塗材にクールタイトシリーズを選択することで、遮熱性能を発揮し、室内の温度上昇を抑制します。

■ 色相(ビニタイトプライマー) ■



シロ



グレー(N-50)近似

見本は印刷のため、実物とは多少異なる場合があります。なお、()内は、(一社)日本塗料工業会の近似色の色番号を表しています。

標準施工仕様

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
素地調整	・高圧水洗で、ごみや汚れ・こけなどを完全に除去してください。 ・塩ビの浮き、剥離箇所は、ミラクボーセイMで補修塗りを行ってください。 ・付着物、汚れはあらかじめ清掃、除去の上、十分に乾燥させてください。また、油分は溶剤で拭き取ってください。 ・部分的にさびが発生している場合、十分なケレンを行ってください。 ・また、下地が雨や結露などで濡れている場合も、十分に乾燥を行うか、モップなどで水分を拭き取ってください。							—
1 ※1 下塗り	ビニタイトプライマー 主剤	100	0.12~0.16	1	—	※5 4以上 7日以内	—	ウールローラー 刷毛 スプレー
	ビニタイトプライマー 硬化剤	10						
	ウレタンシンナー	0~10						
2 ※2,3 上塗り	ヤネフレッシュ 主剤	100	0.26~0.30	2	3以上 7日以内	—	24以上	ウールローラー 刷毛 スプレー
	ヤネフレッシュ 硬化剤	14.3						
	塗料用シンナーA ※4	0~20						

- ※1 ウレタンシンナーでの希釈率は、刷毛・ローラー塗り時で無希釈、スプレー塗り時で「5~10%」となります。
 ※2 この他、適用上塗材に記載のヤネフレッシュSi、ヤネフレッシュF、クールタイトシリーズ、ルーフスターシリーズの各製品を使用することができます。詳しくは「適用上塗材」を参照してください。なお、クールタイトシリーズを使用する場合は、遮熱性能を高めるために、下塗りの色相はシロをご使用ください。
 ※3 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、スプレー塗り時で「10~20」、刷毛・ローラー塗り時で「0~10」となります。
 ※4 ★塗料用シンナーAで希釈する製品は、★塗料用シンナーAの他、★塗料用シンナーXもご使用いただけます。ただし、その他の材料の使用は避けてください。
 ※5 7日以上養生した後に上塗りを塗装すると、付着不良の原因となりますので、工程間隔時間を厳守してください。

適用上塗材

ヤネフレッシュシリーズ			
一般名称	商品名	艶の種類	荷姿
弱溶剤形ポリウレタン樹脂系塗料	ヤネフレッシュ	艶有り、3分艶、艶消し	主剤:14kg 硬化剤:2kg
弱溶剤形特殊シリコン樹脂系塗料	ヤネフレッシュSi	艶有り、3分艶、艶消し	主剤:14kg 硬化剤:2kg
弱溶剤形ふっ素樹脂系塗料	ヤネフレッシュF	艶有り、3分艶、艶消し	主剤:14kg 硬化剤:2kg
クールタイトシリーズ			
一般名称	商品名	艶の種類	荷姿
特殊ポリウレタン樹脂系遮熱塗料	クールタイト	艶有り、3分艶	主剤:14kg 硬化剤:2kg
アクリルシリコン樹脂系遮熱塗料	クールタイトSi	艶有り、3分艶	主剤:14kg 硬化剤:2kg
ふっ素樹脂系遮熱塗料	クールタイトF	艶有り、3分艶、艶消し	主剤:14kg 硬化剤:2kg
ルーフスターシリーズ			
一般名称	商品名	艶の種類	荷姿
二液形特殊ポリウレタン樹脂系塗料	ルーフスターU	艶有り、艶消し	主剤:14kg 硬化剤:1kg×2
二液形特殊シリコン樹脂系塗料	ルーフスターSi	艶有り、艶消し	主剤:14kg 硬化剤:1kg×2
二液形特殊ふっ素樹脂タン屋根塗料	ルーフスターF	艶有り、艶消し	主剤:14kg 硬化剤:1kg×2

危険情報と安全対策

ご使用前には製品容器に記載の注意事項をよくお読みください。また、SDS(安全データシート)もご参照ください。特に★印のついている製品は溶剤形のため、下記の点にご注意ください。

- 引火性の液体であるため、火気厳禁です。
- 有機溶剤中毒の恐れがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
- 施工においては、溶剤成分が室内に入らないように十分注意してください。

※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

性能試験成績表

試験項目	結果	試験方法
容器の中での状態	異常なし	JIS K 5600-1-1の4.1.2a 液状の場合に準拠
塗装作業性	異常なし	JIS K 5600-1-1の4.2 塗装作業性に準拠
塗膜の外観	異常なし	JIS K 5600-1-1の4.4 塗膜の外観に準拠
ポットライフ	5時間	JIS K 5600-2-6 ポットライフに準拠
上塗り適合性	異常なし	JIS K 5600-3-4 製品と被塗表面との適合性に準拠
耐水性	異常なし	JIS K 5600-6-1の7 方法1(浸せき法)に準拠 水に96時間浸せき
耐アルカリ性	異常なし	JIS K 5600-6-1の7 方法1(浸せき法)に準拠 水酸化カルシウム飽和溶液に48時間浸せき

荷姿

- ★ビニタイトプライマー 主剤 15kg石油缶、5kg缶
- ★ビニタイトプライマー 硬化剤 1.5kg缶、0.5kg缶
- (標準塗坪:103~137m²/16.5kg缶)
- (標準塗坪:34~45m²/5.5kg缶)

注)上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる塗坪量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

施工上の注意事項

- 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、(湿度85%以上)での施工は原則的に避けてください。
- 気象条件の変化により被塗表面に結露が発生した場合は、塗膜の密着不良、白化を生じますので、被塗表面を乾燥させた後、施工を行ってください(原則として午前9時~午後3時が推奨施工時間です)。
- 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に攪拌してください。
- 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。なお、しみが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去してください。
- 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。

